

不適合管理委員会報告情報
平成18年3月10日分

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	・安全上重要な機器等の軽度な故障(技術基準に適合する場合) ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	・日常小修理 など

平成18年3月10日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：

No.	号機等	不適合件名	備考
1	6号機	残留熱除去系A系水張り時、操作ミス(操作対象弁の誤認)による残留熱除去系B系配管開放部からの水漏れが認められたため、漏水の停止及び対応検討	3月10日公表済(PDF155kB)

その他：

No.	号機等	不適合件名	備考
1	1号機	原子炉建屋換気空調系冷却装置(ACH-9)点検時、冷凍機(A)の膨張弁側配管表面に凍結が認められたため、膨張弁及び冷媒量を点検	
2	1号機	非常用ディーゼル発電機(1A)NO. 2潤滑油圧カススイッチ(PS-13-63Q2A)において、ユニオン部に油のにじみが認められたため、ユニオン部を点検・修理	
3	1号機	非常用ディーゼル発電機(1B)停止用電磁弁出口ラインにおいて、銅管接続ユニオン部に油のにじみが認められたため、ユニオン部を点検・修理	
4	2号機	消火ポンプ室排気ダンパ操作器(AO-76-1-J)の点検時、ダンパ駆動部の動作不良(固着)が認められたため、当該部を修理	
5	2号機	消火ポンプ室外気供給ダンパ(AO-76-3-J)の点検時、ダンパ駆動部の動作不良(固着)が認められたため、当該部を修理	
6	2号機	屋外東側トレンチ内補給水系ラインの点検時、サポート間隔が適正間隔を超えているため、当該サポートを修理	
7	3号機	消火ポンプ室排風機出口ダンパ(AOC-76-552)の点検時、ダンパ本体に動作不良(固着)が認められたため、当該ダンパを修理	
8	3号機	制御棒駆動水加熱器逃し弁(RV-205)において、シートリーク(鉛筆芯1本程度)が認められたため、当該弁を点検・修理	

その他:

No.	号機等	不適合件名	備考
9	3号機	制御棒駆動水圧系原子炉戻りライン内側止弁(V-3-114)において、動作不良(開閉不能)が認められたため、当該弁を点検・修理	
10	3号機	廃棄物処理系床ドレン濃縮器給液ポンプ出口弁(AO-20-1042)において、制御空気供給フィルタよりエアリーク(微量)が認められたため、当該部を点検・修理	
11	4号機	プラント起動中、制御棒(CR18-15)1ノッチ引抜操作において、動作不良が認められたため、対応検討	
12	4号機	弁システム漏えい検出系において、「空気抽出器室弁システム計量管水位高」の誤表示が発生したため、当該表示用リミットスイッチを点検・修理	
13	4号機	復水器(A2)逆洗四方弁(放水口側)において、フランジ部よりエアの漏れ込み(微少)が認められたため、フランジ部を点検・修理	
14	4号機	ドライウェル床ドレンサンプ流量積算計において、動作不良が認められたため、当該積算計を点検・修理	
15	4号機	ドライウェル除湿冷却系冷凍機において、自動温度制御不良が認められたため、当該装置を点検・修理	
16	4号機	プラントデータ(BOP)タイパ装置において、発電機電力の出力値を発電機電力量計の指示値と照合した結果、低めの出力値が認められたため、当該タイパ装置を点検	
17	6号機	制御棒駆動水ポンプ吸込み圧力検出元弁(F302A/B・F303A/B)において、グラウンド部に水のにじみが認められたため、当該弁を点検・修理	
18	6号機	廃棄物処理系廃液脱塩器出口復水貯蔵タンク連絡弁(AO-G13-F566A)の点検時、駆動部プッシュ及びベント孔よりエアリークが認められたため、当該部を修理	
19	6号機	可燃性ガス濃度制御系再結合器内温度指示計(TI-T49-R606B-2)の点検時、指示不良(ダウンスケール)が認められたため、当該指示計を交換	
20	6号機	制御棒駆動水圧ユニット(26-39)の点検時、103弁の座シート面に微小の亀裂が認められたため、対応検討	
21	6号機	廃棄物処理系濃縮廃液設備パイプヒータにおいて、ヒータ制御回路(CKT-7)に動作不良(トリップ)が認められたため、当該制御回路を点検・修理	
22	6号機	主蒸気系安全弁機能・性能検査の検査前確認において、検査用器具の仕様に相違が認められたため、関係者へ周知及び対応検討	

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話:0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで